



2020年4月22日

各位

会社名 ソースネクスト株式会社
代表者 代表取締役社長 松田 憲幸
(コード番号 4344 東証第一部)
問合せ先 管理 グループ
取締役常務執行役員 青山 文彦
電話番号 03 - 6254 - 5231

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月13日に公表いたしました2020年3月期の業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想の修正

① 2020年3月期連結業績予想の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	17,000	958	1,000	510	3.75
今回修正予想 (B)	17,282	474	537	224	1.65
増減額 (B - A)	282	△484	△463	△286	
増減率 (%)	1.7	△50.5	△46.3	△56.1	
(参考)前期連結実績 (2019年3月期)	14,710	859	905	615	4.64

② 修正の理由

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大とともに、経済環境はより厳しい状況となっております。

当社におきましては、主力製品の「POCKETALK」を中心に、売上高は概ね想定通りで進行いたしました。

しかしながら、「POCKETALK」シリーズの販売について、4月以降POCKETALK Wを利益率の高い自社オンラインショップでの専売にする方針に変更し、店頭からは順次回収することとしたため当初想定していなかった返品調整引当金の計上により、通期の業績予想を修正することいたしました。

③ 2021年3月期の見通し

2月時点で中国での台数確保の見通しが不透明であった「POCKETALK」の生産能力につきましては、現在は新型コロナウイルス発生前の水準まで回復しております。

現在、全国の家電量販店が営業自粛傾向にあることから、店頭販売は厳しい状況にあるものの、AIを相手に英会話練習ができる「会話レッスン機能」の言語に中国語を加え、非常に好評いただいている語学学習ツールとしての「POCKETALK」の活用を前面に出し、自社オンラインシ

ヨップ、B to Bチャンネルを中心に、「POCKETALK」の拡販に力を入れて参ります。

また、内閣のテレワーク推進の背景を受けてパソコン販売が好調に推移しており、当社におきましてもセキュリティソフト、「Dropbox」、「Splashtop」をはじめとしたテレワーク関連製品の販売が好調に推移しております。

今後も、テレワーク関連のソフトウェア・サービス、ハードウェアをスピーディに提供し、テレワーク関連製品を、ソフトウェア、ポケットークと並ぶ新たな事業の柱とし、製品の多角化を推進することによって、経済環境の急激な変化にも強い経営基盤を構築してまいります。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。

※ 2021年3月期の業績予想は現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

2. 配当予想の修正について

① 修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年2月13日発表)		0円56銭	0円56銭
今回修正予想		0円25銭	0円25銭
当期実績	0円00銭		
(参考)前期実績 (2019年3月期)	0円00銭	0円68銭	0円68銭

② 修正の理由

今回の業績予想の修正に伴い、誠に遺憾ではございますが、2020年2月13日に公表いたしました前回予想から0円31銭減配の1株当たり0円25銭とさせていただくことを予定しております。なお、本件につきましては2020年6月開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

以上